

今後の進め方について

- 令和3年度末に実施した港湾管理者や民間事業者に対する、「サイバーポート(港湾管理分野)のモックアップ意見確認」でいただいた意見も踏まえ、令和4年度下半期までにシステムの詳細設計・構築・テストを実施。
- 令和5年1月以降において、構築したシステムを(1)新潟県、(2)静岡県、(3)和歌山県、(4)広島県の特定港に実証的に導入し、港湾管理者や関係民間事業者の実際の使用を経て、効果検証や機能改修事項の抽出等を実施予定。
- 令和5年4月以降に、実証の結果を踏まえた機能改修を行うとともにシステムの本格稼働を図る。

◆令和4年度の取組・検討事項

- システムの詳細設計・構築・テスト
- システムの実証的導入・導入効果の検証・機能改修事項の抽出
- システムの全国展開・利用促進方法の検討
- 利用料金の検討
- 利用規約及びアカウント登録方法の検討

等

⇒上記の進捗状況を踏まえ、次回WGを開催予定。